

備前市事務事業評価シート（評価シートの見方）

事業の概要		事業開始年度 昭和・平成〇年度～		根拠法令・例規等	〇〇法、〇〇条例、〇〇要綱
総合計画 大項目 中項目 小項目	基本目標	コード番号	事務事業と政策・施策との関係がわかるよう、総合計画で位置付けられる体系を事務事業体系表から記載している	問	担当課（室）
	基本施策			職・氏名	
	施策			電話	
事務事業名		事務事業体系表で整理した評価対象事務事業名		このシート作成に要した時間	時間

このシート作成に要した時間(0.5~7.0)を記載しています

事業の意図する成果とつながる成果指標を設定

事業の目的	この事業実施により、働きかける対象は誰・何なのか、を記載しています ※ 具体的かつ限定的（受益者を年代、地域、職業、団体など）に記載
対象（誰・何に対して）	この事業の目的は、何のために実施しているのか、を記載しています
目的（何のために）	この事業の実施（行政活動の実施）により、何を目的し、どのような状態（成果）にしたいのか、を記載しています ※ ここで記載した文章を、成果指標で数値化する
事業の意図する成果（どのような状態にしたいのか）	

Plan

事業の目的、対象、内容を考えながら妥当性を評価

事業の実績	事業の説明	優先度
細事業名	事業の説明	優先度
〇〇補助金交付事業	〇〇に対し、〇〇を目的として、〇〇に要する経費の一部（補助率〇%、〇円限度）を補助する	◎
（施設名）管理運営事業	〇〇に対し、〇〇することを目的に設置した〇〇施設の管理運営	○
〇〇サービス事業	〇〇に対し、〇〇〇〇を目的として、「〇〇」、「〇〇」、「〇〇」を行う	▲
目的を達成するため実施した事業	この事業でどんなことを実施したかが分るよう、構成する細事業について、市民のみなさんに分るよう説明しています	
この事務事業を構成する細事業をすべて記載しています ※事務事業体系表の細事業と一致		

事務事業内の優先度を◎高 ○中 ▲低から選択しています

事業費や受益者負担比率、単位当たりコストに留意しながら効率性を評価

<事業の可視化> 一般に、左側にチェックの多い事業は評価の高い事業 この事業の妥当性を5段階評価 右側に1つでもチェックがつけば、改善、見直しが必要

事業の成果	年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度目標値
成果指標名	目標値（A）				到達目標値
行政活動の結果、サービスの受け手である市民に直接的、間接的にどれだけの効果を及ぼしたかを数値で表示しています ※事業の意図する成果を表す指標を設定します	実績値（B）				
	達成率（B/A）	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	
成果指標設定の考え方・式や説明					
なぜ、それを成果指標に設定したかを記載しています 指標が数式で表される場合はその式を記載しています ※成果指標を設定しない場合はその理由を記載しています					

（平成24年度事業）

翌年度（進行年度）の目標値、最終の到達目標値を設定しています
そうすることで、事務事業の進捗状況が明確になります

事務事業の評価	該当する項目を□から■へ < ■ ← 「コピー」して「貼り付け」してください >	Check
妥当性の評価	<input type="checkbox"/> 市が実施するよう法令で義務づけられている <input type="checkbox"/> 法令で義務づけられていないが、実施しなければ大半の市民の日常生活に支障をきたす <input type="checkbox"/> 現在市が実施しているが、実施しなくても市民の日常生活に支障をきたさない <input type="checkbox"/> 事業の内容が一部の受益者に偏っている <input type="checkbox"/> 対象者は限定的であるが社会的弱者等を対象としている <input type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも目的・意図する成果は妥当である <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的から変化してきている <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的は、ほぼ達成されている <input type="checkbox"/> 厳しい財政状況であるが、実施する必要がある <input type="checkbox"/> 市民・団体等から要望・要請が強い	妥当性評価 A B C D E 高や普や低 いや通やい 高 低
市民ニーズ	<input type="checkbox"/> 単位当たりコストは前年度と比較して改善している <input type="checkbox"/> 実施方法（派遣・委託含）を見直すことでコストを下げる余地がある <input type="checkbox"/> 事務の電子化や事務改善によりコストを下げる余地がある <input type="checkbox"/> コスト削減の努力はしているが、下がる余地は小さい <input type="checkbox"/> 受益者負担率は適正である <input type="checkbox"/> 受益者負担率を見直す余地がある <input type="checkbox"/> サービスを維持するためこれ以外、他に手段が見当たらない <input type="checkbox"/> 現在の手段は過剰なサービスのため、改善の余地がある <input type="checkbox"/> 最適な手段を求めて職場内で改善・研修に努めている	効率性評価 A B C D E 高や普や低 いや通やい 高 低
目的達成度	<input type="checkbox"/> 成果指標の設定は適切である <input type="checkbox"/> 成果指標の到達目標値は達成できそうである <input type="checkbox"/> 成果指標達成率は前年度と比較して向上している <input type="checkbox"/> 成果指標達成率は80%未満となっている <input type="checkbox"/> 現在の事業を継続しても成果指標の向上は期待できない <input type="checkbox"/> 法定事務・内部管理事務 であり成果は求めにくい <input type="checkbox"/> 事業について積極的にHPや広報等で情報提供している <input type="checkbox"/> 事業にはNP0、ボランティア団体等が参画している	有効性評価 A B C D E 高や普や低 いや通やい 高 低

市の関与の妥当性・必要性、市民のニーズの観点から、当該事業を判定しています

事業費や単位当たりコストを用いた分析結果等から判定しています

この事務事業が、上位の施策の実現にとってどのような役割を担ったものであるのかまた、現状においてどれだけ寄与できているのかを分析し判定しています

事業の目的やその数値目標に留意しな

進行年度（H25年度）の改革改善内容	状況	拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止	廃止・完了
説明	この事業の今年度（平成25年度）の状況について記載しています この事業の今年度の状況について1つだけチェックしています							

総合評価	この事業の総合評価を5段階評価	総合評価
「妥当性」「効率性」「有効性」3つの評価視点からの結果や課題認識、さらに今年度（平成25年度）の状況を踏まえて、当該事業を総合評価しています		A B C D E 高や普や低 いや通やい 高 低 B

この事業の来年度の方向性について1つだけチェックしています

平成26年度の方向性・取組目標	方向性	拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止	廃止・完了
取組目標	評価結果を踏まえた翌年度の取組内容（目標）について、市民が見てわかるように具体的に記載しています							

Action

決算額	事業費等	単位	平成22年度実績	平成23年度実績	平成24年度実績
	直接事業費	千円	この事業の事業費を記載しています		
	必要人員費	人件費	必要人員/人件費は業務量算定表から転記しています		
	事業費	計	0		0
	国庫支出金	千円	事業費を随う財源内訳を記載しています		
受益者負担		「受益者負担」は使用料・手数料の額です			
繰入金		その他は（ ）に名称を記載しています			
市債					
その他（一般財源）					
受益者負担比率	%	-	-	-	
結果指標名	単位	平成22年度実績	平成23年度実績	平成24年度実績	
指標名を記載	説明	指標の内容を簡単に記載しています			
結果指標量	単位				
対前年比	%	実施した行政活動のうち、最も重要な項目について結果指標として抽出しています			
活動コスト	円	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	
単位当たりコスト					